



みどりのバス 4月1日より13便14便、東部「ミセン」方面には行きません。「モンヒルズ」のバス停は休止し、桐が丘バス停の位置を変更します。

環境美化 猫も痴漢も居なくなった

—くさかり Club 事務局 村井 紀美さん—

3年前の柏台法面は雑草・雑木が伸び放題、空き缶などが散乱、捨て猫の棲み家になり多々苦情がありました。そうした中で、痴漢騒ぎが発生し「法面の見通しの悪いことが原因」となり山崎さんをリーダーに、自治会長を中心に12名で草刈りを始めました。

当初は雑木、柴が生い茂り、草刈り機を操作される山崎さん、横山さんが苦戦された年でした。また、太い枯れ木が多くあり、下田さんに60本以上を伐採して頂きました。3年目位からは雑木、柴が少なくなると草刈の効率も上がり、空き缶・猫もいなくなりました。又、痴漢出没の話も昨年は聞きませんでした。

山崎さんは年間80日以上のご作業をいただきましたが、これからもこの環境を守っていくには、多数の住民参加を切に願うところです。

最近では、桜台を始め、各地域でも活動して頂いていますが、芥見東地域全体が環境美化で住みよい故郷にしたいものです。 □■

配布

大洞
4-81

東山
3-53

北山
38-362

モン北
6-88

桜台
23-336

桜市
41-306

柏台
31-333

柏市
26-215

桐丘
23-198

桐市
6-44

紅葉
21-267

紅市
16-132

桜2P
1-23

計 239

/2438

老後の人生活 地区の音楽会で得たもの

—桐が丘支部・宮地 正直さん—

今、私たちは日本の歴史始まって以来の経験をする世界が始まっています。それは、供給力過剰・人口の減少(少子高齢化)・市場の減少・製造業就業人口の激減であり、日本は長期的な低成長に突入するのです。このことは、私たちの世代がこれまで経験してきた逆の世界がやって来るのです。

特に高齢化の問題は身近な問題であり、この地域も高齢化が進んでいます。おかげさまで今も現役で、日頃自分の歳を忘れてしまっていますが、この前地区の音楽会で皆さんとご一緒になり、改めて自分の生き方を考えることができました。そして、できる限り元

気で楽しい老後人生を送るためには、まず行動することであり、挑戦、行動から生きがいと楽しさが創造できるものと思います。 □■



よくし隊 子供達の笑顔に会いたくて

—北山支部・OY さん—

おはようと大きく手を振ると駆けてくる子供達、「今朝も寒いネ」と声掛け合う。私がよくし隊を始めたのは、孫の入学がきっかけでした。桜の咲く頃重いランドセルを背負い不安気な子供達、「学校もうすぐだから頑張ろうネ」うんとうなずく。二学期が始まると大きな作品を重そうに下げ「おばちゃん見て」!!と目を輝かせる「上手に出来たね」。



ある雪の朝、自転車に乗った方が後ろから「こんな寒い日にもご苦労さんです」と。私何か良い事をしているのかしらと思う。オレンジ色のジャンパーの背にはふるさとよくし隊の文字が輝いている。

この冬特に寒い、それでもあの子達に会える、そう思うと寒さも吹き飛んでいつもの場所で駆けてくる児等を待つ。あの不安気な顔をした子も今では大きく成長しランドセルも板について来ました。もうすぐ桜の季節、新一年生も待っています。皆さんも子供達の笑顔に会いに来ませんか。 □■

老人クラブ 新入会員募集3月に入会を

—老人クラブ会長・梅田 宮明さん—

3月は新入会員の入会キャンペーンを実施しています。例年のごとく新入会員の募集をしてもそれなりに新入会員はあるのですが、退会者も多く入会率は悪く今年度は10%を割ってしまいました。特に高齢者の世紀を担う方々の入会を希望します。(60歳以上)

老人クラブの諸活動については皆様方のご理解を得ていると思っておりますが何といたってもPR不足は否めません。もっと地域に密着した諸行事をもっと多く立案し実行したいと考えています。是非老人クラブを皆様の力で大きく育ててください。



☆お問い合わせは ☎242-2762 へ □■

*「こうしては?」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

梅林の梅が真っ盛りです。「梅まじり」は3月5・6日 梅林公園を中心に行われます。

厚生労働大臣賞 おべんとうコンクール

—藍川東中学校・大塚教頭先生—

1月22日・23日に東京で開催された第11回全国中学生創造ものづくり教育フェア「あなたのおべんとう」コンクールに、藍川東中学校3年生のチームひぐらし（横関くん、富松くん、江崎くん）が岐阜県を代表して出場をし、見事に全国第2位の「厚生労働大臣賞」を受賞しました。



3人が挑戦したのは『負けないダンディーなお父さん弁当 in 岐阜』と名付けた「和風サラダ、ひじきと枝豆の煮物、ほうれん草のあっさり塩炒め、シラス入り卵焼き、かじきのごましそ焼き、朴葉みそ焼きおにぎり、柿栗きんとん」の7品によるお弁当。毎日家族のために働いているかっこいいお父さんに「午後からもがんばってください！」という思いを込め、郷土の食材も使いながら量と栄養バランスを考えてつくった力作です。

3人は「夏休みから取り組んできた成果を発揮することができてよかった」と笑顔で語っていました。 □■

自治会長 一年間の活動を振り返って

—柏台支部・藤盛 洋樹—

職場と自宅を往復する日々が続いていた私にとって「6丁目自治会長という大役を」と耳にした時は、正直「困ったなア」という一言でした。地域の行事に参加したと言っても子供の参観日や学校の運動会に幾度か参加しただけくらいでした。

仕事も忙しく、「こんな私がやっていけるのか？」と不安もありましたが、周りの皆様のお陰で、何とか今日まで迷惑をかけながら少しでもお役に立てたかな、と自負しています。他の自治会長さん達の温かいお言葉や地域の皆様からは気さくに接していただいた事が大きな支えになったと感謝しています。

何かと人間関係が疎遠になる昨今、この1年は、私にとって貴重な体験になったと思います。これからも微力ではありますが、我が地域に少しでも貢献していきたいと思っています。 □■

今年度の本誌編集は秋松、今枝、佐藤、松原、山口、寺井、山田が担当しました

国土交通大臣賞 洞のつく地名を探求し

—芥見東小学校・佐藤教頭先生—

芥見東小学校6年生、服部彩音さんは、第13回全国児童生徒地図優秀作品展で国土交通大臣賞に選ばれ、平成22年1月14日に国土交通省の大臣室で表彰式があり、当時の前原誠司国土交通大臣（現外務大臣）から表彰状が贈られました。

服部さんは、5年生のときに自宅や祖父母宅の地名に「洞」がつくことに興味を持ち、県内の「洞」がつく地名の分布や特徴などを、地図やグラフで分かりやすくまとめ『洞のつく地名』探究』として作成しました。

服部さんは、最初に地図上で探したら200カ所くらいありその多いことに驚きましたが、4か月ほどかけて多くの現地を訪れその土地の歴史、風土、施設などを調査して写真を撮り、記録帳にまとめるとともに、3mX2mほどの大きな厚紙に写真と説明記事を記入して見やすくわかりやすい「夏休みの研究作品」としました。



地図作品展は全国から7,000点の応募があり、服部さんは岐阜県図書館主催の地図作品展ですでに知事賞を受賞していました。

表彰式には家族で上京して前原国土交通大臣に直接説明し、質問にも答えることができて大変感動し、いい経験をされました。 □■

支部長 一年間の活動を振り返って

—緑団地・AT さん—

暦の上では春ですが、まだまだ寒さも続く今日この頃ですが皆様にはお元気でしょうか

支部長の役を頂いた時、どうなるかと思いましたが、早いもので一年間過ぎようとしています。皆様のご協力のおかげでなんとかこの一年やってこれました。あとまだ1か月残っておりますが最後までやり遂げたいと思いますのでご協力お願いいたします。 □■

あしたのまちづくり活動賞 皆の支えで

みどりっこバス運営上の「独自の発想と成果」が評価され「あしたのまちづくり活動賞」を頂きました。



☆新一年生を迎えられるご父兄の皆さん、学校に通学する通学路の安全確認をお子様と一度通って確かめて見て下さいK交通安全協会

芥見東・健康落語会を開催します(出演 桂歌之助) 日時3月13日(日)午前10:00 場所:芥見東公民館 申込は吉澤 ☎090-3833-8416(ホ)